

# 波のスライド(QPONさん作成)の編集

2014-08-29 作成 三宅 節雄

今回も、皆さんにQPONさんのHPからプログラムを直接ダウンロードして頂きます。

今までのスライドショーと少し異なり、今回は遊び心の加わったスライドショーです。あなたの写真の風景が水の上に浮かび下に写った水面はゆらゆらと揺れるという動きのある画面になります。

今回のスライドショーもBGMも戻るボタンがありませんから、前回と同様にプログラムに命令を追加して、BGMを鳴らしたり、自分のホームページのトップページへリンクを張ります。

このやり方の意味を理解して頂ければ、この勉強会でご紹介しなかった新しいスライドショー等をあなたのホームページで利用したり、新しい表現方法の手段が増えます。BGMを鳴らしたり、リンクのボタンをどこに配置するかなどを、ご自分で考えて見て下さい。

画面下部は揺れる水面ですから写真は通常より横長の写真を使います。

## I. 事前準備

1. 今回は水面に浮かぶ写真ですから、集合写真とか記念撮影はちょっと不向きです。花とか景色の写真を準備して下さい。

①今回は lakeslide というフォルダーを作成し、更にその中に img というフォルダーを作成して於いて下さい。

②今回準備して頂く写真は、9枚の500×225ピクセルの写真です。

まず横幅500ピクセルにリサイズし、次に縦幅225ピクセルにトリミングして下さい。

1. JTrimでの方法は、イメージ→リサイズで「サイズで指定する」横:500でリサイズします

2. 次にイメージ→座標指定切り抜きで、縦横比を維持するにはチェックを入れずに、座標1はx:0、y:0とし、座標2はx:500、y:225とし、写真上で、切り取り枠をドラッグして切り抜く範囲を決め、切り抜きテーブルのOKをクリックした後、名前を付けて保存します。写真はimgのフォルダーに入れて下さい。



2. BGM用の音楽ファイルを下記などからダウンロードし、slide5フォルダー内に保存します。

ファイル形式はMIDIにすればサイズが小さいので最適です。

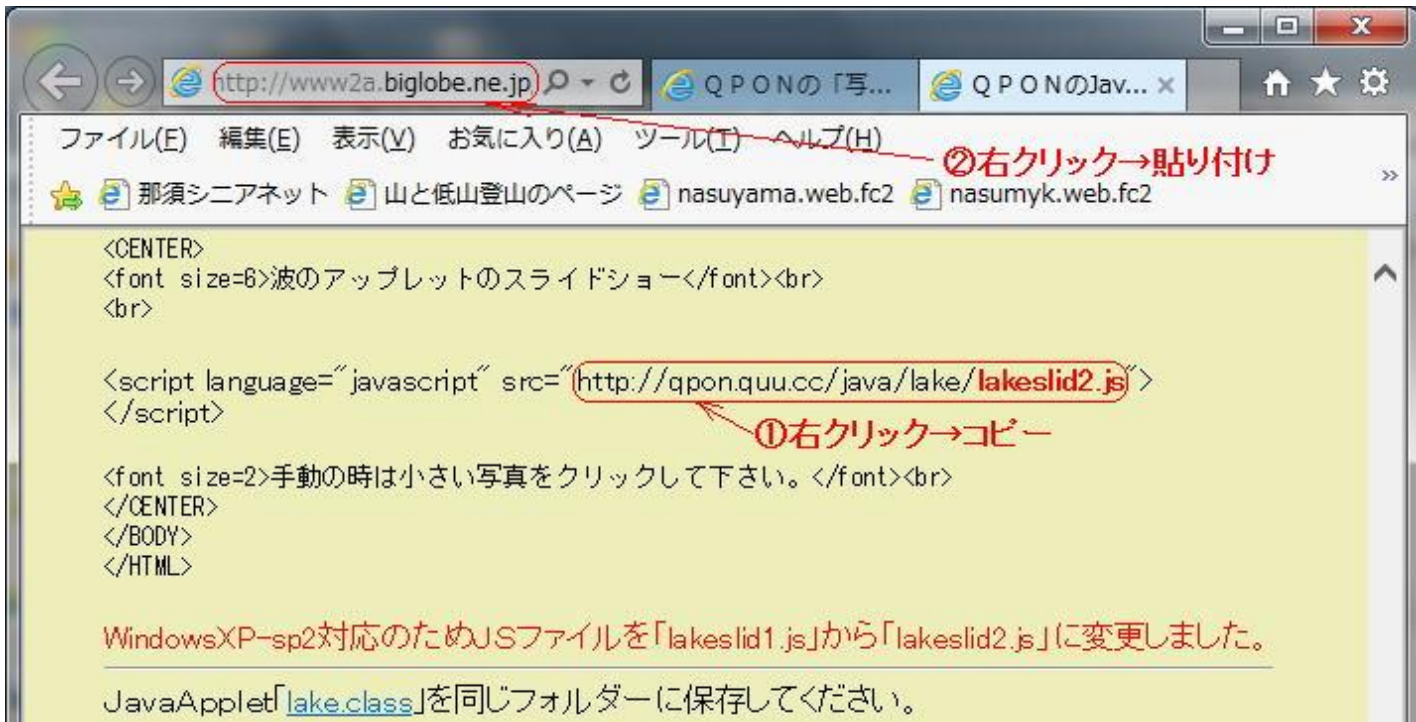
[日本の童謡・唱歌](#) [世界の民謡・名歌\(MIDI\)](#)

[日本と世界の伝統曲\(MID,MP3,MP4\)](#)

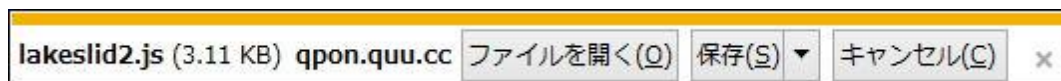
[オルゴール特集\(MID,MP3\)](#)

## II. プログラムのダウンロード

1. 今回も QPON さんのホームページからプログラムを直接ダウンロードします。
  1. [QPON さんのページ](#) ← ここをクリック
  2. メニューから『波のスライド』を選択します
  3. 『ソースの必要な方はここをクリックしてコピーしてください。』をクリック
  4. プログラムのソースが表示されますので<html>から</html>を全て選択→コピー
  5. TeraPad を開き→貼り付け
  6. ファイル→名前を付けて保存→lake.htm として lakeslide のフォルダーに保存
  7. 下から7行目に表示されている <http://qpon.quu.cc/java/lake/lakeslid2.js> を選択→コピー



下記のバーが出てきますから、保存の▼をクリックし、slide5 のフォルダーを選択して保存



8. 先ほどの図で JavaApplet「[lake.class](#)」・・・と書かれた下線で示された部分を右クリックし、対象をファイルに保存で、lakeslide フォルダーに保存します。
9. アドレスバーの lakeslide2.js を back.gif に変えて、エンター  
レンガ模様が出てきますから、レンガの上で右クリック→名前を付けて画像を保存で lakeslide のフォルダーに保存する。
10. 「blue7.jpg」と「img\_n089.gif」は以前ダウンロードしたものを lakeslide のフォルダーにコピーして下さい。

### Ⅲ. プログラムの編集

lake.htm を TeraPad で開きます。

```
1 <HTML>↓
2 <HEAD>↓
3 <META http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript">↓
4 <META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=Shift_JIS">↓
5 <TITLE>波のスライドショー</TITLE>↓
6 <script language="javascript">↓
7 <!--↓
8 fil=new Array();↓
9 n=0;↓
10 ↓
11 //写真データ↓
12 //      " ファイル名 , コメント" と 「 , 」 で区切って書くこと↓
13 ↓
14 n++;fil[n]="img_1.jpg,オオイヌノフグリ";↓
15 n++;fil[n]="img_2.jpg,ニワゼキショウ";↓
16 n++;fil[n]="img_3.jpg,オニルリソウ";↓
17 n++;fil[n]="img_4.jpg,ブタナ";↓
18 n++;fil[n]="img_5.jpg,アギナシ";↓
19 n++;fil[n]="img_6.jpg,カンゾウ";↓
20 n++;fil[n]="img_7.jpg,オランダガラシ";↓
21 n++;fil[n]="img_8.jpg,ネジバナ";↓
22 n++;fil[n]="img_9.jpg,コオニユリ";↓
23 ↓
24 //初期設定↓
25 img_w=300;           //表示横幅 (写真と同じかそれ以下) ) ↓
26 img_h=300;         //表示縦幅 (写真の1.5~2.0倍) ↓
27 bg_cr="#bbccdd,back.gif"; //背景色,壁紙(省略可) ↓
28 fg_cr="#ffff88,24"; //文字色,文字サイズ↓
29 ↓
30 //-->↓
31 </script>↓
32 </HEAD>↓
33 <BODY onLoad="filg_set()">↓
34 ↓
35 <CENTER>↓
36 <font size=6>波のアプレットのスライドショー</font><br>↓
37 <br>↓
38 ↓
39 <script language="javascript" src="http://qpon.quu.cc/java/lake/lakeslid2.js">↓
40 </script> ↓
41 <font size=2>手動の時は小さい写真をクリックして下さい。</font><br>↓
42 </CENTER>↓
43 </BODY>↓
44 </HTML>↓
45 ↓
46 [EOF]
```

5 行目のタイトル『波のスライドショー』を自分のスライドショーの名前に変えます。

14 行目～22 行目の各写真の名前を img\_01.jpg～img\_09.jpg を img/01.jpg～img/09.jpg に  
変え、説明文を自分の写真用に入替えて下さい。

25 行目と 26 行目の img\_w=300 を img\_w=500 に、img\_h=300 を img\_h=400 に変更する。

28 行目の fg\_cr="#ffff88,24"; はフォントの設定です。色とフォントはお好みで変更する。

36 行目の波のアプレットのスライドショーは、このスライドショー上に表示するコメントです。  
自由に変えて下さい。

39 行目の http://qpon.quu.cc/java/lake/lakrslide2.js は lakeslide.js に変えます  
名前を付けて保存で lake.html として保存します。

4 行目の下に IE7 との互換設定を入れます。 [データはこちら](#)

## IV. スライドショーの動作確認

lake.html をダブルクリックで開きます。

無事に起動できれば、lake.htm を削除します。

うまく起動できない場合には lake.htm を開き直して、再度やり直して下さい

## V. BGM とホームへの戻り先のリンクの作成

37 行目の<font>・・・</font>は**タイトル**です。従ってこの後ろに BGM を鳴らす設定と、Home ボタンを配置し、リンクを設定します。この命令は<body></body>の間に入れます。

### 1. BGM の設定

38 行目の<br>の代わりに HP 勉強会第 9 日目(7 月 31 日)に勉強した BGM を鳴らす設定  
<embed hidden="false" src="hanyu.mid" loop="true" autostart="true" volume="50"  
width="170" height="41"> [データはこちら](#)

を挿入します。もちろん hanyu.mid は皆さんの音楽ファイル名に変更します。

但し、最初に勉強した **BGM を聞く・・・♪** の表示が好きな方は勉強会 3 日目のページから bgm.txt に示す 8 行を、同じ場所に挿入し、bgm\_button.js も同じフォルダーに入れて下さい。

### 2. Home ボタンの設置とリンクの設定

下記の 1 行を先ほどの BGM の設定行の下に挿入し、BGM コントローラの右に Home ボタンを設置しホームへリンクを張ります。

<td width="45"><a href=" ../main.html"></a></td> [データはこちら](#) [Home ボタンはこちら](#)

```
38 <BODY onLoad="flg_set()">↓
39 <CENTER>↓
40 <font size=6>水面に浮かぶ尾瀬の山と花</font><br>↓
41 <embed hidden="false" src="n_omoid1.mid" loop="true" autostart="true" volume="50" width="170" height="41">↓
42 <td width="45"><a href=" ../main.html"></a></td>↓
43 <script language="javascript" src="lakeslid2.js">↓
44 </script> ↓
45 <font size=2>手動の時は小さい写真をクリックして下さい。</font><br>↓
46 </CENTER>↓
47 </BODY>↓
48 </HTML>↓
```

こんな感じになります。



見出しの色を変えたい場合には、<font>・・・</font><br>を下記のように変えます。  
 <font size=6 color="#000099">水面に浮かぶ尾瀬の山と花 </font><br>

背景にいつもの青空模様を使用する場合には

<BODY onLoad="flg\_set()">を

<BODY onLoad="flg\_set()" background="blue7.jpg">に変えます。

この場合には lakeslide フォルダー内に [blue7.jpg](#) が必要です。

## VI. スライドショーの動作確認

lake.html をダブルクリックで開きます。

ちゃんと BGM が鳴り、Home に戻れば無事完成です。

## VII. ここまでの勉強のフォルダーとファイルの関係

